

# Aiyugo

特定非営利活動法人 **アイユーゴー通信 第31号**

〒590-0452 大阪府泉南郡熊取町山の手台 1-22-10

TEL : 072-452-5680

メールアドレス : [snittaskmj0715@yahoo.co.jp](mailto:snittaskmj0715@yahoo.co.jp)

ホームページ : <http://aiyugo.org/>

## 目次

### はじめに

- 1 2019年度海外事業報告
- 2 2019年度国内事業報告
- 3 2019年度事業収支決算報告
- 4 2020(令和2)年度事業計画
- 5 2020(令和2)年度事業予算
- 6 後記



いつも大変お世話になります。ご理解とご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

本年度の総会はウイルス危機のため6月に書面による方法で開催しました。書類を郵送し、書面にて事業と決算の報告書、事業計画と予算等を審議していただくことにしました。会員の皆様から、ご質問、ご感想をいただきましたので、いくつかご紹介します。

- ・収支決算において、「2019年度は前年度から繰越財産が減少していますが、問題なしですか」。
- ・人材育成事業については「途上国の人の相互交流の在り方について考える必要がある」、「日本との交流を深めてあらゆる面でより成長していくことが大切であると思います」と。
- ・図書館建設事業には「本による知識は必要」「読書から得る知識や感動に未来がある」。
- ・環境保全事業では「木材として活用できる事、とても有意義と思います」そして、「立派な森林になることを願っています」と。

現地の人たちへの優しい思いをつづられて、「一度現地の様子を視察したい」との希望まで寄せられました。さらに「コロナ禍の中で、皆様の活動もままならないことでしょうか、お身体、ご自愛ください」とのお言葉もいただきました。ありがとうございました。

マスクミを通じて、世界中の新型コロナの感染状況が報じられる中、いろんな意味で梗塞状態に陥っているように感じられます。「このような時こそ、変化が！」とさまざまに語られます。皆様におかれましてはいかがでしょうか。



(2020.2. アンボヒダバ村 マダガスカル)

それでは、この通信において、2019年度の事業報告と収支決算ならびに2020年度の事業予定と予算をお伝えいたします。

## 1 2019年度海外事業報告

### 1) 環境保全事業

#### <④自然環境の再生を図る事業>

くなお、④自然環境の再生を図る事業は、「履歴事項全部証明書」(法務局)にある「(1)特定非営利活動法人に係る事業」にある内容です。以下同じ>

- (1)事業地：マダガスカル共和国マングロ県
- (2)助成団体：国土緑化推進機構
- (3)助成金：1,340,000円
- (4)事業内容：マダガスカル共和国のマングロアラトラ省にあるアンボヒダヴァ村で、森林の再生と土砂災害の防止のために樹木を植栽しました。(樹木に関してはのちの資料を参照のこと) 植栽の専門家の指導を受けながら、小学校から高校生まで延べおよそ3,000人、ならびに大人20数名(専門家を含める)がなだらかな丘陵地帯に集まり、4つのエリアの中で計およそ7haに、ユーカリ、カエデ、アカシア、オレンジを植栽しました。



子どもたちが集合 専門家の説明を受ける グループで植栽

### 2) 図書館建設事業

#### <③途上国における教育水準の向上に必要な事業>

- (1)事業地：マダガスカル共和国マングロ県
- (2)助成団体：ひろしま祈りの石国際教育交流財団
- (3)助成金：1,432,000円
- (4)事業内容：図書館建設

子供たちのための図書館を建設しました。授業が終わると教科書は自宅に持って帰りません。自分専用の教科書は持っていません。日常的に自由に書物に接する機会がないのです。こともたちは最初、図書館の意味を知らなかった。下の真ん中の写真に本を読んでいる絵があります。子供の時から読書する機会があれば、と思い、図書館を建設しました。



この国では図書館はほとんどない。首都でも珍しい。画期的な事業だった。

### 3) 経済活動の活性化を図る活動

#### <①途上国の経済的自立に必要な事業>

- (1)事業地：マダガスカル共和国アナラマンガ地方フィハオナナ村
- (2)助成団体：JICA関西(草の根技術協力事業)

#### <次年度に継続>

- (3)事業内容：シナモンの葉からシナモンオイルを生産してフィハオナナの住民の生活向上を図る事業を予定していましたが、次年度に持ち越しとなりました。

### 4) 図書館建設事業

#### <③途上国における教育水準の向上に必要な事業>

- (1)事業地：ベトナム社会主義国ホーチミン市トゥー・ダック地区
- (2)事業内容：図書館建設  
ベトナム代表のクアン氏から、ベトナム国内で寄付を申し出た団体があるとの連絡が入り、建設を中止しました。

### 5) 人材育成事業

#### <⑥途上国の人たちとの相互交流により国際社会に通ずるリーダーを育成するために必要な事業>

- (1)事業地：タイ王国 メーホンソン県
- (2)助成団体：三菱UFJ国際財団に申請予定
- (3)事業内容：合同セミナー

2019年11月にタイ代表のワチラ氏が来日し、本会理事会において、タイでのセミナー実施に向けた説明をしました。タイの受け入れ側の状況を把握することにより、内容を充実させ、継続事業とすることにしました。テーマは「少数民族とともに国際社会を考えるセミナー」としました。



本会の事務所のある熊取町公民館にて(左：ワチラ氏)

### 6) 人材育成事業

#### <⑥途上国の人たちとの相互交流により国際社会に通ずるリーダーを育成するために必要な事業>

- (1)事業地：マダガスカル共和国
- (2)助成団体：スタディーツアー(自己資金)
- (3)事業内容：マダガスカルのアナタナリボ大学の教員ならびに学生たちとの交流。現地との調整が不十分だったために中止としました。

### 7) 古着の寄贈事業

- (1)事業地：マダガスカル共和国
- (2)事業内容：子供たちへの古着(Tシャツ)の寄贈
- (3)寄贈者：NPO法人ホームビジットとんとん 森崎シツ子様

## 2 2019年度国内事業報告

2019年度の国内活動(会議等)をご報告します。

昨年度から「熊取会議」を取り入れています。これまでは、岡山から静岡までの府県に在住するメンバーが集まりやすい京都駅周辺や新大阪で会合を開いて熊取町ではめったに行われませんでした。

アイユゴーは2001年に熊取町から始まりました。いくどとなく熊取で会議をしようという提言が挙がりました。このたび熊取駅の近くに会場を無料提供しようと言っ

さる方が登場しましたから、重い腰を上げ、熊取でも会議をすることにしました。

現在、「熊取会議」は毎月第4金曜日に熊取駅前の「倉蔵」で午後6時から開催しています。Lineでお知らせしています。どなたでも参加できます。

新田—[snittaskmj0715@yahoo.co.jp](mailto:snittaskmj0715@yahoo.co.jp)—までご連絡を。

それでは、アイユーゴーの国内事業を報告します。

#### 1) 熊取会議 6月28日(金)

会場：熊取町「倉蔵」

参加者：久保、パット、新田

内容：6月度会議の協議内容について

#### 2) 6月度会議 6月29日(土)

会場：京都駅(近くの居酒屋)

参加者：加藤、河地、坂本、新田

内容：ファンドレイジンについて

#### 3) 熊取会議 8月30日(金)

会場：熊取町「倉蔵」

参加者：岩見、久保、パット、新田

内容：9月以降の予定について

#### 4) 熊取会議 9月27日(金)

会場：熊取町「倉蔵」

参加者：岩見、久保、パット、新田

内容：10月度会議について(12月度理事会に移行)

#### 5) 熊取会議 10月26日(金)

会場：熊取町「倉蔵」

参加者：岩見、久保、パット、新田

内容：2019年度12月理事会のレジュメに関して

(1) 日時：11月30日13時から(12時30分熊取駅集合：送迎車あり)

(2) 会場：熊取町公民館2Fクラブ室(24名 収容可能)

(3) 協議事項

①「シナモン事業のこれから」

②「合同セミナー実施に向けて」

#### 6) ベトナム代表との打ち合わせ

期間：11月28日夕刻～11月29日午前

会場：アイユーゴー事務所

参加者：ベトナム代表 Quan 夫妻、新田香織理事、新田

内容：ベトナム事業に関する打ち合わせ、翌朝早く日本出国

#### 7) タイ代表ワチラ氏来日

期間：11月29日午後～12月1日夕刻

目的：12月度理事会出席のため

内容：タイにおける合同セミナーに関するタイ事情の説明のため

#### 8) タイ代表との会食

日時：11月29日(金)夕刻

会場：大阪・梅田

参加者：ワチラ氏、三木顧問、新田

目的：タイ代表 Wachira がアイユーゴー事務所を訪問、ワチラ氏の希望で、三木顧問と大阪・梅田で会食

内容：合同セミナーに関しての意見交換(ワチラ氏ならびに三木顧問は合同セミナー第1回からの参加者)

#### 9) 12月度理事会

日時：2019年11月30日(土)午後2時～

会場：熊取町公民館2階クラブ室

参加者：岩見、小山、森川、新田(出席者(4名))

・委任状出席者(11名)：加藤、内田、各務、河地、久保、塚田、中西、新田香織、丸谷、林、坂本

ゲスト：アイユーゴータイ代表

オブザーバー：加藤(近大医学生)、上田(大阪市大医学生)、朝倉(通訳兼務)

内容：

①「シナモン事業のこれから」

②「合同セミナー実施に向けて」

・タイ北部の少数民族との交流

・テーマを「少数民族から見た国際社会」

#### 10) 忘年会 12月21日(日)

会場：京都駅ビル内の居酒屋

参加者：岩見、各務、加藤、河地、中西夫妻、森川、新田

#### 11) 熊取会議 1月11日(土)

会場：熊取町「倉蔵」

内容：2月3日からの新田のマダガスカル事業視察の件

### 3 2019年度収支決算報告

特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

科 目	金 額 (単位：円)	
I 収入の部		
1 会費収入		
正会員	314,000	
賛助会員	23,000	
		337,000
2 募金・寄付金収入		
一般寄付	529,551	529,551
3 自主事業収入		
	0	0
4 助成金収入		
国土緑化推進機構	1,340,000	
ひろしま・祈りの石 国際教育財団	1,432,000	2,772,000
5 雑収入	1	1
経常収入合計		3,638,552
II 支出の部		
1 事業費		
資機材費	2,769,927	
資材運搬費	74,804	
現地移動費	227,368	
現地事業運営費	232,451	
スタッフ派遣経費	235,720	
専門家費用	55,000	
現地管理費	16,000	
		3,611,270

2 管理費			
旅費交通費	8,520		
宿泊費	0		
協力費	3,500		
通信費	11,414		
事務費	32,341		
雑費	12,310	68,085	
経常支出合計			3,679,355
経常収支差額			-40,803
Ⅲ その他資金 収入の部			
1 受取利息			
普通預金利息	0	0	
2 その他の事業会計 からの繰入		0	
その他資金収入合計			0
Ⅳ その他資金支出の部			
その他資金支出合計			0
当期収支差額			-40,803
前期繰越収支差額			-356,811
次期繰越収支差額			-397,614

## 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

令和2年3月31日現在

Ⅰ 資産の部			
1 流動資産			
現金	0		
三井住友銀行	6,134		
新ゆうちょ銀行	469		
貯金事務センター	698		
未収入金	0		
		7,301	
2 固定資産			
電話加入権	0		
固定資産合計		0	
資産合計(A)			7,301
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	404,915		
前受助成金	0		
流動負債合計		404,915	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計(B)			404,915
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		-356,811	
当期正味財産増加額		-40,803	
正味財産合計(C)		-397,614	-397,614
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			7,301

## 4 2020(令和2)年度事業計画

2020年度においては、主に以下の事業を行います。

## 1) 環境保全事業&lt;④自然環境の再生を図る事業&gt;

(1)事業地: マダガスカル・マンゴロ県

(2)助成団体: 国土緑化推進機構様

(3)事業内容: マダガスカルの自然再生(植林活動)

\*別紙参照:「マダガスカルで植樹を予定している樹木」

## 2) 図書館建設事業&lt;③途上国における教育水準の向上に必要な事業&gt;

(1)事業地: マダガスカル共和国フィハオナナ村

(2)助成団体: ひろしま祈りの石国際教育交流財団様

(3)助成金: 図書館建設

## 3) 経済活動の活性化を図る活動&lt;①途上国の経済的自立に必要な事業&gt;

(1)事業地: マダガスカル共和国フィハオナナ村

(2)助成団体: JICA 関西様

(3)事業内容: シナモンの葉からオイルを抽出しフィハオナナの住民の生活向上を図る事業

## 4) 古着の寄贈事業

(1)事業地: マダガスカル共和国

(2)事業内容: アンボヒダバの子供たちへの古着の寄贈

(3)寄贈者: NPO法人ホームビジットとんとん

森崎シヅ子様

## 5 2020(令和2)年度事業予算

今年度は、会費と交付金の合計は、400万円くらいを見込み、環境保全と図書館建設などを行いたいと考えています。海外視察はほとんど私費となります。今後ともご協力のほどよろしくお願ひします。

## 6 後記

今年度は、果たして海外の事業地で活動ができるのだろうかと思っていたときに、マダガスカル代表のライナ氏から、「動きが取れない」とメール(5月2日付)で連絡が入りました。交通機関(バス)もお店も午後1時には終了してしまう。外出できるのは1家族につき1名のみと。

ベトナム代表のクワン氏に電話をすると、ベトナムでは日本で緊急事態宣言が出る数週間前から小中高ばかりでなく大学も閉鎖されましたとのことでした。

それでも頑張りましょう。私たちは、それぞれの地域の貧困を撲滅するためには、その地域にあった新しいものを創成すること。村人と一緒になってアイデンティティをも創成すること。今後も、貧しい現状を打開するために、アイユーゴーは現地の人たちと共に歩んで参ります。

現地のプロジェクトの費用が不足しています。ご寄付をお願いいたします。

## &lt;振込先&gt;

特定非営利活動法人アイユーゴー 理事長 新田幸夫

・三井住友銀行 阿倍野支店 : 7479470

・ゆうちょ銀行 : 00930-9-144252

編集者: 岩見和孝 発行者: 新田幸夫 印刷: (株)フジカク

